

# 2024年7月11日～2025年12月31日の間に 当科において GIP/GLP-1 受容体作動薬(マンジャロ)による治療を 受けられた 2 型糖尿病の方およびご家族の方へ

—「2 型糖尿病における GIP/GLP-1 受容体作動薬マンジャロの  
有用性と治療効果に関する後ろ向き検討」へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	講師	木村 友彦
研究分担者	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	臨床助教	久保 公人
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	大学院生	岩本 侑一郎
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	臨床助教	佐々木 琢
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	臨床助教	中尾 衣梨菜
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	臨床助教	岡本 唯
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	大学院生	杉崎 俊友
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	大学院生	段 和徳
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	大学院生	岩本 秀幸
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	臨床助教	真田 淳平
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	臨床助教	伏見 佳朗
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	講師	下田 将司
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	准教授	中西 修平
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	教授	宗 友厚
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	特任研究員	加来 浩平
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	教授	金藤 秀明

## 1. 研究の概要

GIP/GLP-1 受容体作動薬マンジャロは同カテゴリーの薬である GLP-1 受容体作動薬に比べて、より強い血糖降下作用、体重減少作用があることが国内外から報告されています。これを受け、国内においても同薬の投与頻度は増加しており、当院においても使用頻度が増えています。しかしながら実臨床における効果の報告はまだまだ少ないのが現状です。本研究では、当科通院中の 2 型糖尿病患者さんのうち、マンジャロが投与された患者さんを追跡し、実臨床における GIP/GLP-1 受容体作動薬(マンジャロ)の有用性と治療効果、また、どのような患者さんでより効果的だったのかを検討いたします。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

川崎医科大学附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科外来を通院中の 2 型糖尿病患者さんのうち、2024 年 7

月 11 日 ~ 2025 年 12 月 31 日の期間において GIP/GLP-1 受容体作動薬 (マンジャロ) 投与歴のある患者さんを研究対象とします。

## 2) 研究期間

倫理委員会承認日 (実施許可日) ~ 西暦 2027 年 12 月 31 日

## 3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において 2 型糖尿病治療のために (商品名: マンジャロ) の治療を受けられた方を対象とし、研究者が診療情報をもとに、対象薬投与前から投与後 6 か月までの HbA1c (ヘモグロビン・エー・ワン・シー) の変化等を検討します。

## 4) 使用する情報の種類

情報: 年齢、性別、病歴、既往歴、家族歴、併存疾患、治療歴、身長、体重、血圧、検査結果  
入院中の治療内容、退院時の治療内容、等

## 5) 情報の保存、及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学 糖尿病・代謝内分科学内科学内で保存させていただきます。情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。また、本検討で得られた臨床データが今後の研究において有益であると判断した場合、2 次利用する可能性があります。その際には、倫理委員会にて承認を得ます。

## 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等 (父母 (親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人) を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2027 年 9 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、この期間内であっても中間解析を終えて学会発表や論文報告等により既に公表したものに付きましては、情報を削除し兼ねる場合がございますので、その点につきましてはご了承ください。その際にもあなたの情報が特定されることはございませんのでご安心下さい。また、いかなる場合においても診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

### < 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分科学

氏名: 木村 友彦

電話: 086-462-1111 内線 44632 (平日: 9 時 00 分 ~ 17 時 00 分)

Fax: 086-464-1046

E-mail: tomohiko@med.kawasaki-m.ac.jp

### 3 . 資金と利益相反

この研究において、資金の受入および使用はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。